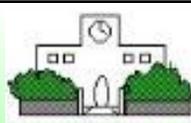


# 球陽中学校・高等学校 校長だより



令和3年度

2021/4/12(月)

第1号

発行：校長 平良 淳

## 中学生80名と高校生275名の新入生を迎えました

第6回中学校・第33回高等学校の入学式を開催し、保護者、教職員、来賓の方々が参加し、入学式を行うことができました。コロナ禍での開催とは言え、保護者の皆様には参加制限を強いるなど、大変申し訳なくしております。

昨年度は、始業式・入学式を開催することができず、大変寂しい思いをしましたが、今年度は、縮小しての開催ではありますが、教職員・在校生一同、皆さんの入学を嬉しくしております。

中学1年生の皆さんも本校の生徒として、誇りを持って学校生活に取り組んで欲しいと思います。3月まで小学校で学校生活を楽しんでいたと思いますが、これからは、この球陽中学校・高等学校のキャンパスで学校生活を楽しんで下さい。

また、高校1年生にとっては、本校への入学、本当におめでとうございませう。これから、うきうき、わくわくの高校生活が待っています。それぞれの目標に向かって頑張らましよう



### オリエンテーション

#### 【高校1年生】

4月8日(木)2・3校時を利用して、高校1年生全員に対して体育館にて、学校オリエンテーションを行いました。初めての球陽高校！どこに何があるかも分からない状態です。1回聞いただけでは分かりませう！大事なものは、分からないときは誰に聞か、どう調べれば、答えを見つけることができるかを知っていることです。

一番大事なものは、勉強の仕方ですかね。部活動にも加入すると良いでしょう。



#### 【中学1年生】

4月8日(木)の6校時の中学集会で、各係の先生から説明がありました。その後中1生は、学校内を見て回りましたが、どうでしたか。なかなか高校の方の校舎には、足を運ぶことがないかもしれません。音楽教室や美術室、図書館等も利用することになります。高校の先輩とも仲良くなれると良いですね。



### 令和3年度が始まりました

今年もオンラインでの始業式でした。カメラに向かって話しをするのは、なかなか馴れませう。ちゃんと聞いているのか表情や雰囲気がかめない状態で話しをしましう。

就任式では、新しく38名の先生方をお迎えすることができました。

皆さん！新しいクラスはどうですか？楽しくやって行けそうでしょうか。積極的に、主体的にクラスに入っていき、皆のために何ができるかを考えて、クラスへ貢献して下さい。

その貢献が自分を認め、自分を信じる事に繋がっていくことではう。



### アドラー心理学

人生を困難にしているのは「あなた」である

人生が困難なのではない。あなたが人生を困難にしているのだ。  
人生はきわめてシンプルである。



「人生が辛く、苦しい」のではありません。あなたが、自分の手でわざわざ「人生を辛く苦しいものになっている」のです。アドラーは、それをこのように例えました。

「高さが約1.5メートルしかない戸口を通り抜ける方法には2つある。一つはまっすぐ歩くことであり、二つ目は背中を曲げることです。最初の方法を試せば、横木にぶつかっただけです」と。つまり「人生が辛く、苦しい」と感じている人は、低い戸口に対してまっすぐ進み、頭をぶっつけているだけのこと。事前に背中を曲げれば何も問題はないのです。しかし、多くの人は低い戸口が「原因」であり、自分は悪くない、と言います。そうではありません。腰を曲げない自分が悪いだけなのです。

私たちは、いつでも決意さえすれば、自分の人生をシンプルにすることができるのです。「人生を困難にしている」のをやめれば良いのです。